

十勝管内

# 家庭教育 サポート企業通信

第9号



## 地域における 家庭教育支援の取組



令和3年12月21日(火)、音更町教育委員会が主催する「音更町幼児家庭教育学級(ママとパパの講座)」との共催で、「家庭教育支援研究協議会」を実施しました。本協議会は、①参加者同士のつながりづくりや子育てにおける悩みの相談先とのつながりづくり、②地域人材を中心としたチームで家庭教育を支援する「家庭教育支援チーム」設置の重要性について理解を深めることを目的として実施しました。当日は子育て中の地域の方6名、子育てサロンボランティアの方1名、音更町役場・音更町教育委員会職員3名が参加しました。今回は、地域における家庭教育支援の取組について、協議会の様子を紹介します。

講師：音更町子育てサロンおとぶけ通りくるみ代表 中村友子氏  
進行・説明：北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班

### 【ウォーミングアップ】

参加者の緊張をほぐすため、ウォーミングアップとして「自分の子どもについての3択クイズ」を行いました。「長男の希望したサンタさんのプレゼントは?」「娘が毎日お父さんにリクエストすることは?」等の問題が出され、正解発表の時には参加者から驚きや共感の声が聞こえました。

### 【トークセッション】

講師の中村氏から、子育てサロン開設の背景や現在の取組、来所者と接するとき意識していることについて話をいただきました。中村氏は来所者と接するとき意識していることとして、①来所者同士をつないで、相互に相談できるようにする、②来所者の思いを受け止めるために傾聴を心がける、③来所者が自分自身で子育ての課題を解決するために「子育て力」を高めることができるように接する、の3点を挙げました。「子育ては難しいからこそ、一人で悩まないで、頼れる仲間を作り、地域全体で子育てすることが大切である」と中村氏が話をすると、参加者からも「誰かに頼ることができるつながりがあるとうれしい」等の話がありました。

### 【家庭教育支援チームの説明・交流】

最後に、家庭教育支援チームの説明と参加者が思う「理想の子育て環境」について交流しました。交流では参加者から、「どこに行っても実家のような、つながりのある地域」「親子で気軽に集うことができ、安心して1日中過ごすことができる居場所のある環境」等、様々な意見がありました。参加者同士が考えを伝え、共感し合うことで、発見と気づき、そして子育て中の地域の方・家庭教育支援者・行政職員と新たな「つながり」を作ることができました。



本研修会で講師を務めた中村氏は、北海道教育委員会が作成している「家庭教育支援チャンネル ま〜るくなあれ」の講師も務めています。家庭教育支援者や子育て中の保護者の方、ぜひご覧ください。

### 【発行・お問合せ先】

北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班(田尾・山崎)  
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目  
電話：(0155) 26-9243(直通) 平日 8:45~17:30  
E-mail：yamazaki.kouji@pref.hokkaido.lg.jp

スキマ時間で学ぶ家庭教育支援チャンネル

# ま〜るくなあれ

本当は楽しいはずの子育てだけど

なんだかうまくいかない… これでもいいのかなあ？

そんな子育てに悩む仲間を 地域みんなで支えませんか？

テーマ1

障がいのある子どもの発達を促す感覚遊び

エムズコドモシッティング代表・小児専門作業療法士

青木 美紀氏



テーマ2

関係機関と連携し

「子育て力」を育てる支援の在り方

音更町子育てサロン おとぶけ通り くるみ代表

中村 友子氏



テーマ3

様々な親子との関わりについて

岩見沢公共職業安定所 就職支援ナビゲーター

泉 久美子氏



令和4年 1月17日  
(2022年) ~ 2月25日

YouTube公開

チャンネル登録をお願いします！

家庭教育支援のページ

検索



北海道教育庁  
生涯学習推進局社会教育課

〒060-8544

札幌市中央区北3西7丁目

TEL 011-204-5994

FAX 011-232-2236

E-mail kyoiku.seigaku1@pref.hokkaido.lg.jp